

# 大地震後の大切な仕事！



高所作業車を使って、危険な部分を調査中。

トンカチや硬いもので、軽くたたいて音の違いで判断します。タイル1枚1枚は、軽いものですが、2階の上の方から落ちると大変危険です。

この建物は、コンクリートの外壁にタイルが貼ってある構造でした。

いまでも、余震の続く、東北関東大地震。私たちは地震の直後に、足立区内のとある公共施設のタイルが剥離して落下したので、他の部分も剥離しないか点検をして欲しいとの、お仕事を頂きました。今回の地震での足立区近辺における被害で最も多かったのは、屋根瓦の棟と呼ばれる部分の崩れでした。その次に多かったのが今回のようなタイルの剥離でした。タイルは表面から見ただけでは剥離しているかいないかは、わかりません。



調査後に浮いていた部分を剥がした状態。結構ありましたね

こんな感じでたたいていくと、音が変わるのでわかります。

外見上はなんともない様でしたが、数箇所は剥離をしていました。落下の恐れがある部分は剥がし、水が入らないように仮に養生をしました。安全に施設を利用してもらうための、大切な仕事でした。